

### 出港の判断

昨年末の日曜日の午後、シーカヤックの海難事故が起きました。昼頃に油壺湾を出港した単独シーカヤックが強風と高波にあおられ転覆して、秋谷港の波消しブロックに打上げられました。操船されていた男性は自力で上陸し、船舶管理事務所に辿り着きました。ただならぬ様子から事情を伺ったところ、転覆した上にオールとレスキューパックを流され進退きわまったとのことでした。意識ははっきりされケガの程度も軽そうだったので、施設休憩室にご案内し暖茶の休憩と着替えをして頂きました。ご自身で海上から118番の救助要請をされていたとのこと、程なく大楠漁協様と海保、消防、警察の方々が到着され、港内は赤色灯を回した救急車、消防車、パトカーに加え、施設上空をホバリングする海保のヘリで一時騒然となりました。救急隊の手当てに続いて海保と警察の事情聴取が行われましたが、当時は防波堤が高波をかぶる程の荒れ模様だったので、要救助者の身体が波消しブロックに叩きつけられずご無事だったのは、奇跡的といえました。漂着したカヤックは流失しないようロープでもやいましたが、その後の大しけで壊れてしまいました。

不思議だったのが、完璧に近い装備と防水パック入りの携帯電話・衣類の用意など、かなりのベテランとお見受けしたのですが、何故そのような人がこんなひどい海に出港したのか？当日は日曜ということもあって、当施設でも数名のご利用者がお見えになり、出船準備をされていましたが、みるみる悪くなる海に皆さん出港を断念される程でした。せっかくの休日に出港したい気持ちはわかりますが、コンディションによっては思いとどまる勇気も必要ではないでしょうか。

ある山小屋の管理人が話されました。「計画し準備をしてせっかく山に来たのに、と言って荒れた天候でも登山を決行する人を多く見かけるが、そんな人ほど遭難しやすい。“せっかく登山”はやめてほしい・・・」その通りだと思います。体調や天候が整ってこそ楽しめるものです。“せっかく出船”は避けた方が良いでしょう。



漂着したカヤック

※釣果情報は裏面です

### 安全航行しましょう!!

- 始業点検(ガソリン・主機・補機・船体・アンカー)
- 常備品(人数分ライフジャケット・信号紅炎・携帯電話・救命浮環・オール・ラジオ)
- 湾内徐行・漁網避難航行・天候注意・水上バイク注意・釣糸注意

### 今月の保管施設

出艇数 <small>H30年2月16日～H30年3月15日</small>	31 艇
夜間係留数 <small>H30年2月16日～H30年3月15日</small>	8 艇
保管場所空き状況 <small>平成30年3月25日現在</small>	0 艇

今月の事故	接触等	0	件
	主エンジン停止	0	件
	ガス欠	0	件

### 秋スポ・トピックス

立石沖の立標が新たに設置されました。周辺は干潮時に岩が露出するほどの浅い岩礁域なので、絶対に近づいてはいけない場所です。昨年の高波で倒壊した後、簡易立標が設置されましたが再び壊れ、以後は明確な目印がありませんでした。大きな作業船によって新しい立標が打ちこまれ、やっと元通りになりました。ただ周辺海域には他にも昨年の台風によって折れ無くなった立標があり、航行には注意が必要です。特に長者ヶ碕～佐島は沿岸寄りすぎ厳禁です。



### よこすか西海岸ぶらり

【久留和円乗院】久留和海岸入口に建ちます。このお寺は「へちま加持の寺」として有名で、掃除の行きとどいた境内には弘法大師の像が立ちます。毎年中秋の名月(十五夜)の日に、悩み事や願い事をへちま殿宛てに書き綴った「譲渡之証」をへちまに巻き、本堂に並べて住職の祈禱を受けます。祈りを込められたへちまは夜の引き潮時に久留和海岸から流されます。真言宗を開いた弘法大師が庶民を助けるために行ったのが始まりとのこと。



### 指定管理者からのお知らせ

#### 新シーズンスタートに向けて

こんにちは、秋谷船舶保管施設等指定管理者の(株)昭和です。新シーズンがスタートします。気温が上がり、身体に受ける海風が気持ちよくなりました。先月までのような早朝の北風が和らぎ、出船を躊躇するようなことは無くなりましたが、これからは午後急に南寄りの風が強まり、海況が急変することがありますので、予報チェックと雲の動きに目を配って下さい。また、そのような時は帰港船が集中しますので、早めの帰港連絡をされ、指示を仰いで頂けるとありがたいです。

お問い合わせは ☎ 0120-560982 (コールアキヤに)

# 今月の釣果情報

海の悪い日が多くなかなか出船できませんでしたが、深場の高級魚が釣れるなど、皆さんさすがの実力です。ただ 100m 以上の深さではオートパイロットが必要となり、けっこうな投資を余儀なくされます。40～50m あたりの根につくメバルやカサゴも今の時期は美味しいターゲットです。また GW 前からシロギスが釣れますので、おススメです。



アラ



ウッカリカサゴ



クロシビカマス



アカムツ

小田和湾

1日(日)	11:05 干潮(36)	17:14 満潮(155)	大潮
8日(日)	8:14 満潮(124)	16:07 干潮(46)	小潮
15日(日)	10:38 干潮(33)	16:51 満潮(152)	大潮
22日(日)	7:37 満潮(128)	15:11 干潮(39)	小潮
29日(日)	10:11 干潮(32)	16:28 満潮(148)	大潮
30日(月)	10:43 干潮(51)	17:07 満潮(151)	大潮

4月休日の潮回り

4月1日と15日、GWは昼前が干潮で潮位が大きく下がります。ポートにとって沿岸部は脅威となりますので接近はNGです。

## トラブル回避 ワンポイント



日毎に暖かくなりました。早朝、風は山から海へ、午後は海から山へ吹くのは自然な現象ですが、この時期の特徴として、午後の気温上昇が大きいいため海風が強まることです。午前中はべた凧だったのに、急に風波が立ち帰港を余儀なくされることも。近くの遊漁船の動きや雲の流れに目を配ると早い対応ができます。海風が強い時は右前方からの向い風着岸になるので、左舷に流される分を想定して右舷寄りの進入を心がけましょう。万一進入をやり直す場合は左回りで艇の向きを変えて下さい。右回りの修正は、風に押されて向きが変わらないまま流されます。一度、港外に出るのも有効です。

## メンテナンスしましょう

艇のメンテナンスはとても大切ですが、メンテナンスを行う際には周囲への配慮も大切です。工具や部品を載せた車を傍らに駐車して整備したい気持ちはよくわかります。平日などずいている時は問題ありませんが、ご利用者が多い週末は、艇の往来や荷降ろしの車の往来など接触事故の可能性があり危険です。ワゴン車のハッチが開いたままだと更にリスクが高まります。荷物や工具を降ろした後は車両は駐車場へ駐車されるようお願いいたします。バッテリーや燃料など重いものの積み下ろしやネジ締めなど手が足りない時、脚立やエンジン始動用の大バケツが必要な時は、スタッフにお気軽に声をかけて下さい。



# BANへのご加入はお済みでしょうか？

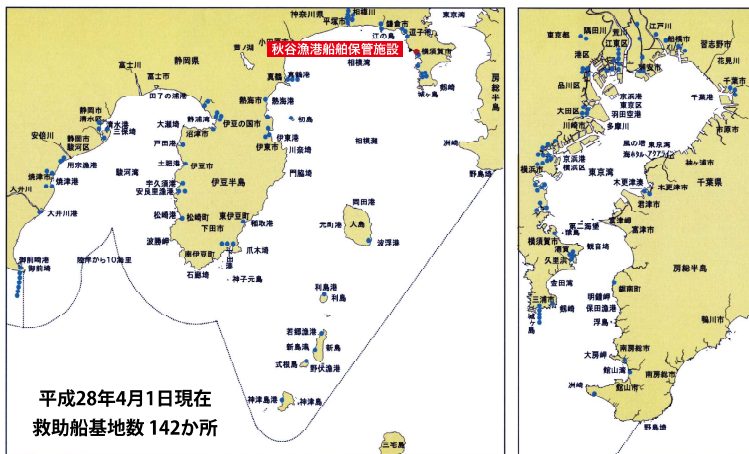
日頃は秋谷漁港船舶保管施設等をご利用いただき誠にありがとうございます。

さて本施設では、募集要項記載ならびに許可の主旨の両面から、ご利用者様が出艇時になんらかのトラブルに遭遇した場合でも救助する術がございません。

つきましては、ご利用者の皆様に対しまして、BAN (Boat Assistant Network)へご加入するようお願い申し上げます。既にご加入されていらっしゃる皆様もおられることと思いますが、万一のトラブルに対して「24時間365日」の対応と「最寄の港への無料曳航サービス」が受けられるもので、皆様の安全なご利用をサポートするものでもあります。

昨今、各地マリーナでも加入を義務付ける向きの動きもありますので、必ずご加入いただきますようお願い申し上げます。

## BAN 関東エリア 救助船基地図



## BAN 加入者特典

- ① 所属マリーナが近場の場合には、所属マリーナまでの無料曳航サービスが受けられます。
- ② 所属マリーナから遠隔地の場合でも、最寄りの安全な港まで無料曳航サービスが受けられます。
- ③ 所属マリーナが休日の場合や、夜間の場合でも上記サービスが受けられます。

フリーダイヤル コールアキヤに

詳しくは、秋谷船舶保管施設 ☎ 0120-560982 までお問い合わせください。